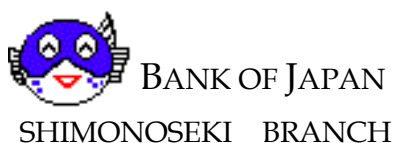


当資料は当店 web サイトに掲載しています  
<http://www3.boj.or.jp/shimonoseki/>



日本銀行

2018年5月9日  
日本銀行下関支店  
〒750-8601  
下関市岬之町7-1  
TEL : 083-233-3113  
FAX : 083-228-1021

## 山口県金融経済情勢 (2018年4月)

### (概況)

県内景気は、緩やかながらも順調に回復している<sup>(注)</sup>。

需要項目別にみると、公共投資は、緩やかな減少傾向にある。輸出は、前年を下回っている。個人消費は、緩やかに持ち直している。住宅投資は、下げ止まっている。設備投資は、製造業を中心に増加している。

こうした中、生産は、緩やかに増加している。雇用・所得情勢をみると、労働需給は引き締まっており、雇用者所得は横ばい圏内の動きとなっている。物価は、前年を上回っている。

企業倒産は、落ち着いている。金融面をみると、預金・貸出は、ともに前年を上回っている。貸出金利は、低下している。

先行きについては、海外情勢や為替・株価の動向、県内の人手不足が及ぼす影響などに注視する必要がある。

(注) 2018年3月より2か月連続で同じ表現。

## 【実体経済】

各統計の時期、計数については、後掲の山口県主要金融経済指標を参照。

公共投資	<p><u>公共投資</u>は、緩やかな減少傾向にある。 <u>公共工事請負金額</u>は、前年を下回った。</p>
輸出入	<p><u>輸出</u>は、前年を下回っている。 <u>輸出</u>、<u>輸入</u>ともに前年を下回った。</p>
個人消費	<p><u>個人消費</u>は、緩やかに持ち直している。 個人消費関連の販売統計をみると、<u>百貨店・スーパー販売額</u>、<u>コンビニエンスストア販売額</u>、<u>ドラッグストア販売額</u>は、前年を上回った一方、<u>ホームセンター販売額</u>は、前年を下回った。また、耐久消費財では、<u>乗用車新車登録台数</u>、<u>家電大型専門店販売額</u>ともに前年を下回った。このほか、旅行は、国内向け、海外向けともに改善の動きがみられる。</p>
住宅投資	<p><u>住宅投資</u>は、下げ止まっている。 <u>新設住宅着工戸数</u>は、前年を上回った。</p>
設備投資	<p><u>設備投資</u>は、製造業を中心に増加している。 山口県短観（2018年3月調査）における企業の設備投資は、2017年度実績は、製造業を中心に増加する見込みであり、2018年度は製造業、非製造業ともに増加計画となっている。また、<u>建築物着工床面積</u>（非居住用）は、前年を下回った。</p>
生産	<p><u>生産</u>は、緩やかに増加している。 <u>鉱工業生産指数</u>は、前月比上昇した。主要製造業の動向（2月）をみると、<u>素材業種</u>では、鉄鋼（前月比+8.4%）、非鉄金属（同+2.7%）、窯業・土石（同+0.8%）が上昇した一方、化学（同▲3.2%）は、低下した。また、<u>加工業種</u>では、輸送機械（同+13.1%）、生産用機械（同+34.0%）ともに上昇した。</p>
雇用・所得	<p><u>雇用・所得情勢</u>をみると、労働需給は引き締まっており、雇用者所得は横ばい圏内の動きとなっている。 <u>有効求人倍率</u>は、前月を上回った。<u>常用雇用者数</u>、<u>現金給与総額</u>ともに前年を下回ったことから、<u>雇用者所得</u>は、前年を下回った。</p>
物価	<p><u>物価</u>は、前年を上回っている。 <u>消費者物価指数</u>（除く生鮮食品）は、前年を上回った。</p>

**【企業倒産】**

企業倒産	<u>企業倒産</u> は、落ち着いている。 件数、負債総額ともに前年を下回った。
------	--

**【金融】**

預金 貸出	<u>預金・貸出</u> は、ともに前年を上回っている。 県内金融機関（銀行、信金）の預金、貸出の動向をみると、預金、貸出ともに前年を上回った。
貸出約定 平均金利	<u>貸出金利</u> は、低下している。 貸出約定平均金利は、前月に比べ、短期、長期ともに低下し、総合でも低下した。

以 上

# 山口県主要金融経済指標 (1)

— p : 速報値、r : 訂正または改定値  
 — 特に記載のない限り、全て山口県に関する計数

## 1. 需要コンポーネント

(前年比%)

	公共投資 公共工事 請負金額	輸出入		個人消費					
		輸出	輸入	百貨店・スーパー 販売額 (全店)		百貨店売上高 (既存店)	コンビニエンス ストア 販売額	ホームセンター 販売額	ドラッグストア 販売額
17/ 4-6月	5.4	31.6	30.3	-1.1	-3.4	2.9	-2.1	4.0	-0.9
7-9	-27.6	23.1	32.8	-2.1	-3.8	-0.5	-3.8	3.7	2.5
10-12	3.6	16.8	23.8	-1.5	-3.0	-0.6	-3.6	3.0	2.3
18/ 1-3	-56.6	0.6	p 18.2	n.a.	-3.6	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
17/ 12	12.3	11.3	10.5	-0.3	-3.1	0.4	-1.2	3.1	3.8
18/ 1	-51.6	17.0	31.4	-0.3	-4.4	0.6	-2.4	3.7	0.3
2	-55.6	-10.8	r 30.0	-1.8	-11.1	0.9	-4.8	r 2.3	3.1
3	-61.0	-2.4	p -1.3	p 0.1	3.8	p 1.3	p -2.6	p 2.9	p -0.3
資料出所	西日本 建設業保証	財務省		経済産業省	中国四国 百貨店協会	経済産業省			

(前年比%)

	乗用車新車 登録台数	個人消費		住宅投資	設備投資
		うち 登録車	うち 軽自動車	新設住宅 着工戸数	建築物着工 床面積 (非居住用)
17/ 4-6月	14.6	6.1	29.5	16.1	25.6
7-9	0.7	-1.6	4.2	-30.5	88.5
10-12	0.2	-2.6	4.9	-12.3	-22.9
18/ 1-3	-2.4	-8.1	6.2	20.6	6.5
17/ 12	-4.2	-1.9	-7.9	48.9	11.5
18/ 1	-1.1	-11.9	15.7	10.8	13.0
2	-1.2	-7.8	8.5	26.6	70.7
3	-4.1	-5.9	-1.3	23.5	-26.9
資料出所	中国運輸局			国土交通省	

(前年比%、18年3月調査)

設備投資		
山口県企業短期経済観測調査		
設備投資額	2017年度実績見込	2018年度計画
(含む土地投資額)		
全産業	<3.8>	10.4
製造業	<10.9>	12.7
非製造業	<-13.1>	3.6
資料出所	日本銀行下関支店	

(注) <>内は17年12月調査時の計数。  
 (調査対象先見直しによる新ベース)

(注) 公共工事請負金額、輸出入、百貨店売上高、新設住宅着工戸数、建築物着工床面積の四半期計数、乗用車新車登録台数の月次、四半期計数は、日本銀行下関支店で算出。

## 2. 生産関連

(季節調整済・前期比%)

	鉱工業指数		
	生産	出荷	在庫
17/ 4-6月	1.0	0.6	0.8
7-9	-2.9	1.7	-9.2
10-12	5.7	-2.5	8.4
18/ 1-3	n.a.	n.a.	n.a.
17/ 12	-1.3	1.8	-2.4
18/ 1	r -6.8	r -6.4	r 2.1
2	p 1.4	p -1.2	p 5.3
3	n.a.	n.a.	n.a.
資料出所	山口県		

(注) 10年基準。

## 3. 雇用・所得

(倍、前年比%)

	雇用・所得			
	有効求人倍率 (季調済)	常用雇用者数	現金給与総額 (名目)	雇用者所得
17/ 4-6月	1.49	1.0	0.5	1.5
7-9	1.49	1.7	0.5	2.1
10-12	1.51	1.5	-1.4	0.1
18/ 1-3	1.55	n.a.	n.a.	n.a.
17/ 12	1.51	1.4	-2.1	-0.8
18/ 1	1.57	1.0	-2.5	-1.5
2	1.53	-0.6	-2.2	-2.8
3	1.56	n.a.	n.a.	n.a.
資料出所	厚生労働省	山口県		

(注) 1. 常用雇用者数、現金給与総額は、事業所規模5人以上。指数ベース、15年基準。  
 2. 常用雇用者数、現金給与総額の四半期計数は、日本銀行下関支店で算出。  
 3. 雇用者所得は、次に基づき、日本銀行下関支店で算出。雇用者所得=常用雇用者数×現金給与総額  
 4. 常用雇用者数、現金給与総額、雇用者所得のデータには連続してないものがある。

# 山口県主要金融経済指標 (2)

## 4. 物価

(前年比%)

		消費者物価指数 (除く生鮮食品)
		山口市
17/	4-6月	0.3
	7-9	0.7
	10-12	1.1
18/	1-3	1.0
17/	12	1.1
18/	1	0.8
	2	1.4
	3	0.8
資料出所		総務省

(注) 消費者物価指数(除く生鮮食品)の四半期計数は、日本銀行下関支店で算出。15年基準。

## 5. 企業倒産、金融

(前年比%、%)

		企業倒産		金融				
		件数	負債総額	預金 (末残)	貸出 (末残)	貸出約定平均金利(ストックベース)		
						総合	短期	長期
17/	4-6月	6.7	16.9	2.1	6.0	1.283	1.609	1.265
	7-9	-28.6	-30.4	2.7	3.3	1.253	1.594	1.233
	10-12	-14.3	-34.7	2.3	3.3	1.246	1.573	1.226
18/	1-3	-10.5	23.3	n. a.	n. a.	1.231	1.556	1.212
17/	12	-33.3	-31.5	2.3	3.3	1.246	1.573	1.226
18/	1	-33.3	-46.8	2.1	3.4	1.242	1.574	1.222
	2	40.0	309.2	1.8	2.6	1.239	1.593	1.218
	3	-25.0	-44.9	n. a.	n. a.	1.231	1.556	1.212
資料出所		東京商工リサーチ		日本銀行下関支店				

- (注) 1. 企業倒産(件数、負債総額)の四半期計数は、日本銀行下関支店で算出。  
 2. 預金(末残)および貸出(同)は、以下の定義による。  
 ・国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の山口県内店舗分および同県内に本店を置く信用金庫。  
 ・銀行勘定を集計。ただし、国内銀行については、オフショア勘定を除く。  
 3. 貸出約定平均金利は、以下の定義による。  
 ・山口県内に店舗を置く国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の貸出金利を貸出金残高で加重平均したもの。  
 ・貸出金利は、銀行勘定の円貸出(当座貸越を除く)。  
 4. 預金、貸出、貸出約定平均金利の四半期計数は、各四半期末月の月次計数。